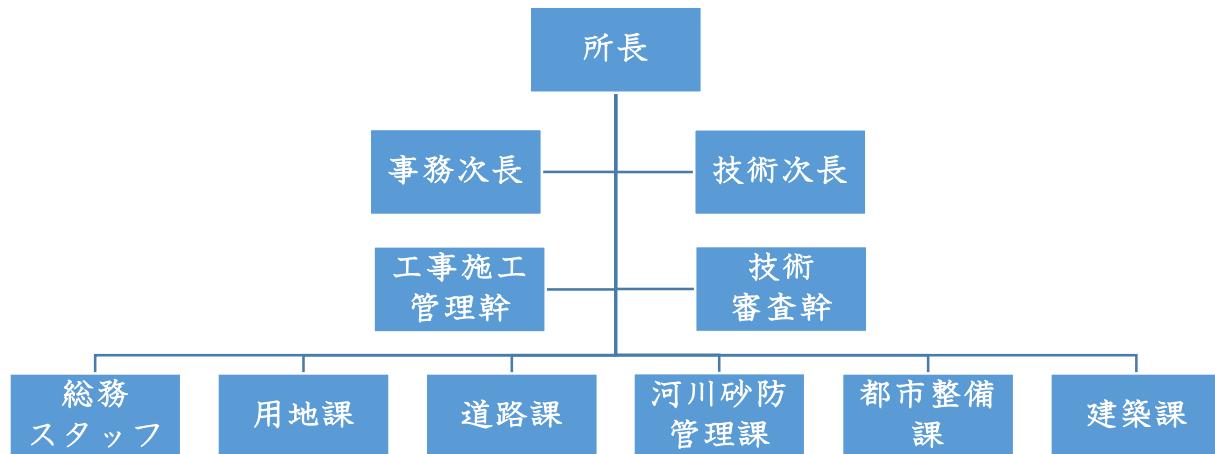


【組織】



【問い合わせ】

山梨県 中北建設事務所
〒400-0065 甲府市貢川二丁目1番8号 電話(代表) 055-224-1660

総務スタッフ	055-224-1660
用地課	055-224-1661
道路課	055-224-1665
河川砂防管理課	055-224-1668
都市整備課	055-224-1671
建築課	055-224-1674

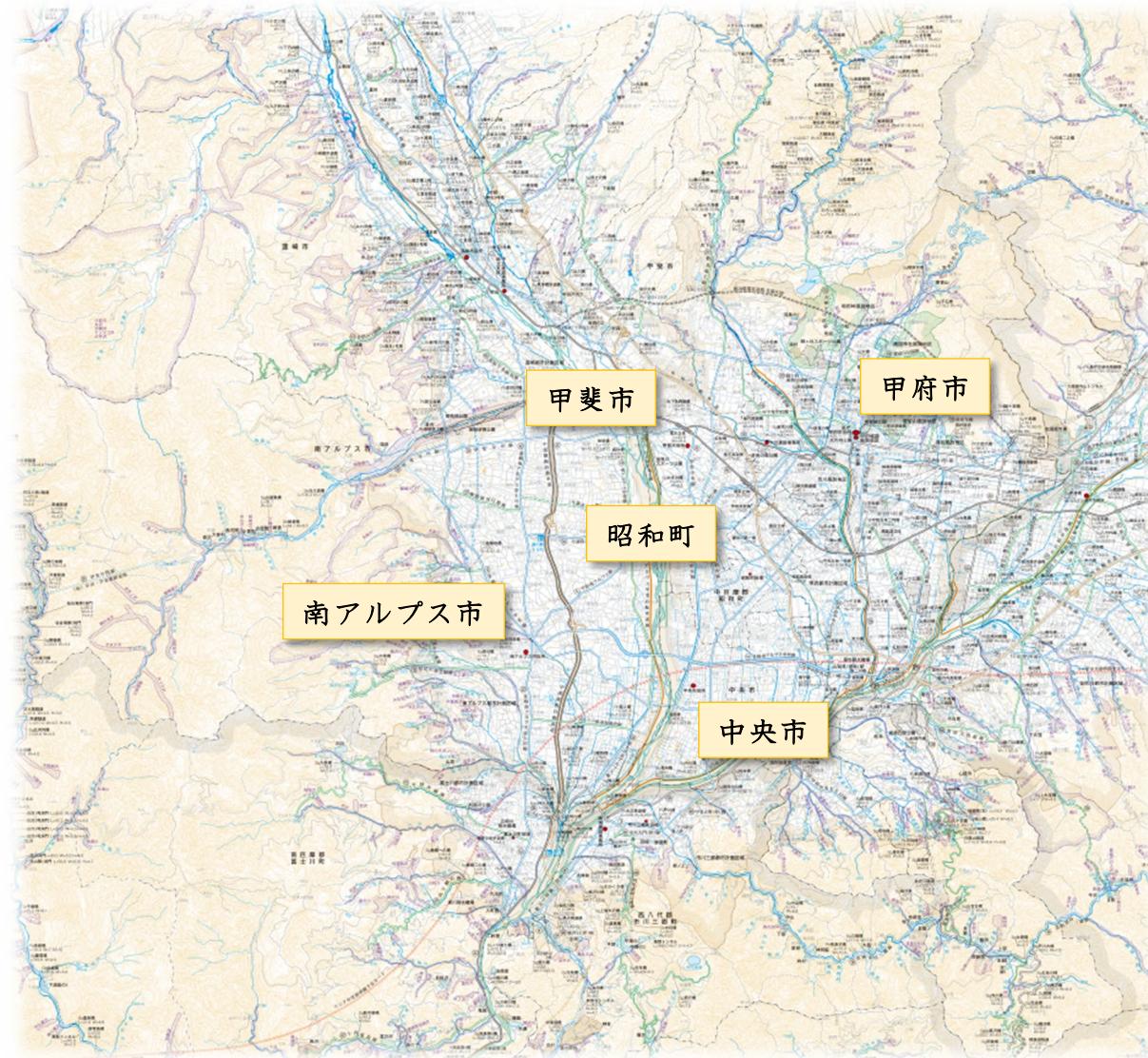
【アクセス】



令和4年10月作成

県土整備部

中北建設事務所



中北建設事務所庁舎





(一)一軒茶屋荊沢線であらたに歩道を整備した状況



長松寺橋の架け替え状況



長潭橋の下流に新たな橋の建設を推進。現在、新しい橋の橋台を建設しています。



新たな交通結節点となるリニア駅周辺の治水安全度向上のため、一級河川鎌田川を拡幅整備。令和8年度の完成を目指しています。【甲府市浄化センター付近の整備状況】



新山梨環状道路の塚原アクセスの整備状況



【工事前】

路上に張り巡らされた電線及び電柱の当時の状況



【工事後】

老朽化のため令和2年度に架け替えた(主)甲斐早川線(古屋敷橋)

地下の電線共同溝に電線を収容し無電柱化された(主)甲府市荳崎線・塩部工区



甲府南アルプス線のトウカエデの紅葉



土砂災害を未然に防止する砂防施設を整備。【大和川(南アルプス市)】



避難行動につながる河川の水位情報などを配信。

やまなしを「いかす」「まもる」「つなぐ」県土づくり

本県においては、令和9(2027)年のリニア中央新幹線の開業にあたり、リニア山梨県駅(仮称)の整備が予定されています。また中部横断自動車道(静岡ー山梨間)の供用もあり、三大都市圏への移動時間が大幅に短縮することから、人流・物流の活発化が期待されるなど県の発展に繋がる社会資本整備が進められる絶好の機会が訪れています。一方で、頻発化・激甚化する自然災害への備え、加速する社会資本の老朽化、人口減少社会への対応など、様々な課題を抱えています。目まぐるしく変化する社会経済情勢のなか、山梨県の未来に大きく影響するリニア中央新幹線の開業までを重要な時期と捉え、様々な課題に対応した新たな計画のもと社会資本整備を実施していくことは、極めて重要であると考えます。

将来における山梨県の社会経済活動の持続的な発展、ならびに県民生活のさらなる豊かさの実現に貢献する社会資本を整備していくため、山梨県社会資本整備重点計画(第四次)に基づき、やまなしを「いかす」「まもる」「つなぐ」県土づくりを進めています。

都市計画道路・田富町敷島線(富竹1期工区)街路事業の工事の状況を国道20号の山縣神社交差点から北側を俯瞰。令和5年度の供用を目指しています。



斜面からの落石などを防止する道路防災工事



トンネル維持管理計画に基づき点検。トンネル覆工の点検状況



経年劣化で傷んだ舗装の舗装修繕工事の様子。管内にある路線の舗装状況を把握し計画的に修繕を実施しています。



山梨県を訪れる人や県民に広く利用されてきた甲府駅や駅前広場をはじめとする駅南口周辺地域を県都の玄関口としてふさわしい景観づくりのため「甲府駅南口周辺地域修景計画」に基づき「歩行者にやさしい山梨らしさが感じられる広場づくり」をコンセプトに平成29年に駅前広場をリニューアルしました。

園内の樹々の紅葉と多くの人出で賑わうイベントの様子



都市公園小瀬スポーツ公園内の陸上競技場と野球場。施設にはネーミングライツにより地元企業様によるネーミングが採用され多くの利用者に親しまれています。



山日YBS球場



JITRサイクルインクスタジアム



都市公園・御勅使南公園の徒歩で楽しむ親子連れ



夕暮れ時の美しい桜並木【小瀬スポーツ公園・園路】